

各位

上場会社名	日本金属株式会社
代表者	取締役社長 平石 政伯
(コード番号)	5491)
問合せ先責任者	常務執行役員財務部長 伊藤 泰正
(TEL)	03-5765-8105)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,000	1,800	1,700	1,100	16.43
今回修正予想(B)	44,000	750	800	—	—
増減額(B-A)	△4,000	△1,050	△900	—	
増減率(%)	△8.3	△58.3	△52.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	44,779	1,318	942	623	9.32

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	1,200	1,200	750	11.20
今回修正予想(B)	36,000	400	450	—	—
増減額(B-A)	△4,000	△800	△750	—	
増減率(%)	△10.0	△66.7	△62.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	36,257	919	688	428	6.40

修正の理由

平成27年度下期に入り、予想を超える中国経済の減速が続いており、アジア全域にも中国景気低迷の影響が大きく、輸出の減少や資源価格の下落を招いており、国内市場におきましてもこれらの影響を受けて生産・出荷の回復が見込めない状況となっております。

中国でのステンレス鋼の過剰生産による需給バランスの悪化に伴う市況の悪化に加えてステンレス鋼の主要原料であるニッケルの価格も資源価格下落や景気低迷による需要の減少で値を下げ続けており、ステンレス鋼市況もニッケル相場に連動して悪影響を受けております。このような状況におきまして、生産面では、ステンレス鋼の市況が下がり続ける過程においては、原料発注時の市況より製品受注時の市況が低いことで、相対的に原料価格が上がったのと同様になってしまうことによる原価高が生じ、利益面を圧迫する状況となっております。販売面では全般的な需要減少による数量減少があり、特に当初想定していた高付加価値ニッケル系ステンレス製品を使用する電子機器の販売減少が収益面に大きな影響を与えました。

また、上記のような大幅な経営環境の悪化により現時点では合理的な課税所得獲得額を見通すことが困難で、法人税等調整額の計上額の決定をすることが難しいため親会社株主に帰属する当期純利益予想につきましては、上記の通り未定といたしました。なお、平成27年度税制改正による実効税率の低下に伴う法人税等調整額の増加額は1億円を見込んでいます。

親会社株主に帰属する当期純利益予想につきましては、合理的な予想ができ次第速やかに公表いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年5月12日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

上記業績予想の「修正の理由」に記載いたしましたとおり、厳しい業績が予想されるため、遺憾ながら期末配当金を見送ることいたしました。

以 上